

第4回デフリンピック運営委員会 議事次第

日時：2023年12月18日 10:00～12:00

場所：オンライン

1. 委員長挨拶

2. 議題

(1) 大会基本計画を踏まえた今後の対応について

3. 報告

(1) 第1回利益相反管理委員会の開催について

(2) 第1回コンプライアンス委員会の開催について

2. 議題（1）大会基本計画を踏まえた今後の対応について

東京2025デフリンピックの開催に必要な今後の対応について、現在の状況を取りまとめ公表

○経緯

- ・ 本年11月に作成した開催基本計画の考え方をもとに、大会の成功や大会後のレガシーの創出に向け、適切な大会規模を関係者で調整
- ・ 以下のとおり取りまとめ、公表予定

○概要

- ・ 考え方
 - 大会を通じて全ての人が輝く インクルーシブな街・東京の実現に貢献
 - この大会を「シンプルで心に残る大会」とするとともに、共生社会の実現につなげていく
- ・ 主な支出及び収入項目

○今後のスケジュール

- ・ 12月20日 全日本ろうあ連盟 理事会
- ・ 12月下旬 第6回大会準備連携会議

3. 報告（1）第1回利益相反管理委員会の開催について

- 利益相反管理委員会は、運営委員会の事業活動における取引の公正性や信頼性を確保するため、連盟理事、監事および運営委員会の運営委員、運営委員会事務局職員（以下「役職員等」という。）の利益相反関係を審査する。
- 11月29日に第1回利益相反管理委員会を開催、今後も適時、開催していく。
- 第1回利益相反管理委員会では、委員長及び副委員長の決定、役職員等からの利益相反自己申告書の審査及び利益相反管理チェックシートの確認および役職員等への利益相反研修計画等について、審議を行った。

主な審議事項	審議結果	備考
委員長及び副委員長の選出	○委員長：濱田豊彦氏 （外部有識者:東京学芸大学副学長） ○副委員長：田門浩氏 （外部有識者:弁護士） ※互選により選出	利益相反管理規程第3条にて、「委員長は外部有識者を充てる。また副委員長は委員の中から1名を充てる」と規定されている
役職員等からの利益相反自己申告書の審査及び利益相反管理チェックシートの確認	委員会当日までに提出された申告書及びチェックシートについては、会議時に全件利益相反やチェック箇所の内容に問題がないことを確認	今後提出された申告書及びチェックシートについては、回議方式にて、全利益相反管理委員の承認を受ける予定
役職員等への利益相反研修計画	本年度内に1回、役職員等へ周知及び研修を行う	役職員等への利益相反に関する意識の浸透や理解促進を図り、利益相反取引を未然に防ぐ

3. 報告（2）第1回コンプライアンス委員会の開催について

- コンプライアンス委員会は、運営委員会のコンプライアンスの推進に係る重要な方針の策定や啓発、連盟理事、監事および運営委員会の運営委員、運営委員会事務局職員（以下「役職員等」という。）のコンプライアンス違反への対応について、運営委員会の諮問に対し審議し、意見を具申する。
- 12月7日に第1回コンプライアンス委員会を開催した（本年度は2回開催する予定）。
- 第1回コンプライアンス委員会では、委員長及び副委員長の決定、2023年度コンプライアンス推進計画、運営委員会におけるガバナンスの確保、役職員等へのコンプライアンス研修計画等について、審議を行った。

主な審議事項	審議結果	備考
委員長及び副委員長の選出	委員長：森 せい子氏 (外部学識経験者：社会福祉法人東京聴覚障害者福祉事業協会東京手話通訳等派遣センター長/精神保健福祉士) 副委員長：川根 紀夫氏 (外部学識経験者：元佐倉市福祉部長/順天堂大学スポーツ健康科学部非常勤講師) ※互選により選出	本委員会規程第4条2項にて、「委員長及び副委員長は、最初に開催される本委員会において委員の中から互選で各1名を選任する。」と規定されている
2023年度コンプライアンス推進計画	コンプライアンスの推進計画及び方針を承認した	策定された推進計画及び方針に基づき取り組むにあたり、進捗状況を管理していく
運営委員会におけるガバナンスの確保	現時点でのガバナンス確保の達成状況について確認、審議をした この内容については、スポーツ庁に確認の上、今後公表していくこととした	スポーツ庁策定の「大規模な国際又は国内競技大会の組織委員会等のガバナンス体制の在り方に関する指針」の達成状況のチェックリストに基づき、確認
役職員等へのコンプライアンス研修計画	本年度内に1回、役職員等へ周知及び研修を行う	法令遵守についての意識向上を図り、コンプライアンスの推進を図ることを目的とする